



こども食堂とは、地域の子供たちや保護者などを対象に食事を提供するコミュニティのことで、NPO 法人や地域住民などによって運営されています。橋本市では、ボランティアの方々により7つの地域でこども食堂が設置されています。

こども食堂、地域、食材提供者、関係機関の人と物のネットワークが待ち望まれています。和歌山県の現状やコロナ禍での活動、災害時の支援など、身近な話を聞く機会として、また、情報交流の場として、興味関心のある方々の参加をお待ちしています。

こども食堂を  
応援したい方

今 こども食堂に  
関わっておられる方

# こども食堂の 今とこれから

令和4年 **8月30日** (火)

13:30~16:15

橋本市保健福祉センター3階  
多目的ホール  
定員 80名

参加費  
無料

地域の皆さん  
支援団体  
行政  
子育て世代  
どなたでも  
参加可能



## 『地域共生におけるこども食堂の可能性』

講師：岡 定紀 氏

NPO 法人こども食堂わかやま 理事長

NPO 法人全国こども食堂支援センター・おすびえ プロジェクト副リーダー

1973年和歌山市生まれ。京都大学、大学院人間・環境学研究科博士課程卒業。和歌山県子ども・子育て会議委員として、こども食堂による地域の見守りを提言。

『県の子供食堂支援について』 和歌山県 子ども未来課

### 【申込・問い合わせ先】

橋本市健康福祉部 家庭教育支援室 TEL:0736-33-2129

申込方法: 申込フォームまたはお電話

申込メ切: 令和4年8月26日(金)まで(先着順)

申込フォームはこちら

